

### 子どもたちの命を守るために

2月13日、小林交通安全協会堤分会が三松小学校PTAに登校見守り旗22本を寄贈しました。同分会長の小川泉さん（写真中央）は「地域の宝である子どもたちを守るために、交通安全活動をともに頑張りましょう」と話をされました。



### こばやし福祉推進大会を開催

2月14日、こばやし福祉推進大会を開催しました。福祉功勞の表彰と金婚夫婦58組、友愛クラブ会員の米寿100人をお祝い。金婚者を代表し崎山忠昭さん・ミクさん夫婦が「本日の祝いを励みとして、地域のために尽くしたい」と謝辞を述べられました。



### ネット社会と人権をテーマに講演

2月16日、人権啓発講演会を文化会館で開催し、学校関係者や市民約100人が来場。元警察官で、子育てアドバイザーの幸島美智子さんを講師に迎え、スマホなどを買い与える大人がルールを作るなど、責任を持つことの重要性について講話されました。



### 市消防団として初開催の研修

2月16日、西諸広域消防本部で「消防団セーフティ・ファーストエイド研修」が実施され消防団員40人が参加。災害現場で消防団員が行う応急処置や、悲惨な現場体験などによる急性ストレス障害が発生した場合の適切な対応法などについて学びました。



### 令和2年度新入学児童・生徒の安全と健やかな成長を願って寄贈

3つの団体より令和2年度の新入学生に学用品などが寄贈され、各学校や教育委員会で寄贈式が行われました。ランドセルカバーを寄贈した、小林ライオンズクラブ高岩和徳理事は「カバーを付けて安全に、元気に登校してください」と話し、新入学を控えた児童にカバーを手渡しました。



1 小林ライオンズクラブ高岩和徳理事と新入学児童（紙屋小学校）※小学校の新入学児童にランドセルカバーを寄贈 / 2 県自動車整備振興会小林支部入佐貴一理事と笹山一喜理事と中屋敷教育長※小学校の新入学児童に交通安全啓発の下敷きと定規を寄贈 / 3 市社会福祉協議会吉丸政志会長と新入学児童※小・中学校の新入学児童・生徒に、赤い羽根共同募金（学校配分）を活用して購入した帽子を寄贈

### 最終学年を前に立志式で誓い

2月7日、東方中学校で立志式が開催されました。式典では2年生が立志の誓いを発表。その後、タレントのジェイミー・ハバードさんが記念講演を行い、夢を持つことや人とのつながりの大切さについて生徒にアドバイスを送りました。



### 新チームが競い合う県高校新人駅伝

2月9日、「県高校新人駅伝競走大会」が小林市・高原町で開催されました。県内から男子（6区間26km）は19校25チーム、女子（4区間11.5km）は12校13チームが出場。小林高校は、男子が大会新記録で優勝、女子は準優勝でした。



### スポーツ推進委員の久米さん九州地区功勞者表彰を受章

1月26日、久米勝彦さんが「九州地区スポーツ推進委員功勞者表彰」を受賞しました。久米さんは、平成12年から体育指導員（現：スポーツ推進委員）として、各種運動教室の講師やスポーツイベントの運営・補助など、市民のスポーツ普及に尽力。「良き先輩、良き仲間を支えられてここまでこれました」と受賞の喜びを話しました。



今回、自主的な研修会なども積極的に行うなど、市のスポーツ振興のために活躍されたことが評価されての受賞となりました

### 吉都線利用促進を考えるシンポ開催

1月30日、「吉都線シンポジウム」が文化会館で開催されました。基調講演では、千葉県いすみ鉄道前社長の鳥塚亮さんが登壇。後半では関係者を交えてパネルディスカッションが行われ、吉都線の未来について活発な議論が交わされました。



### 南九州駅伝は小林高校が優勝

2月2日、えびの市から都市市までの7区間（61.3km、43チーム）で競われる「第74回南九州駅伝競走大会」が開催されました。市からは小林ランニングクラブや小林高校など4チームが出場。小林高校が大会新記録で4年ぶりに優勝しました。



左から）市区長会 倉田富夫会長、宮原市長、宅建業協会 牟田文二小林地区長、市社会福祉協議会 吉丸政志会長

### 区・組加入促進を目指して関係団体と連携協定を締結

2月10日、市、県宅地建物取引業協会小林地区、市社会福祉協議会、市区長会の4者で自治会の加入率向上を目的とした「区・組加入促進に係る連携協定」が締結されました。宅建業協会の牟田地区長は「協会構成業者と連携して、（アパートなどの）入居者の自治会加入を推進していきたい」と話しました。

### 人権擁護委員を3人に委嘱

1月1日付けで中島俊子さん（再任）、山田英一さん（新任）、牟田昭三さん（新任）の3人が人権擁護委員に委嘱されました。「人権・行政・なやみごと相談」でさまざまな相談に応じます。相談日は毎月の広報紙に掲載しています。（今月は13ページ）



### 働くことの意義を学び考える学習

1月30日、永久津小学校で西小林、永久津、東方、須木、幸ヶ丘の5つの小学校合同のキャリア教育学習が開催されました。市内外で働くさまざまな職種の大人が講師となり、5年生59人に「働くこと」や「自分の仕事内容」について話をしました。

